

第52回読響アンサンブル・シリーズ
《アントニーニ指揮による室内合奏団》

読 響
Yomiuri
Nippon
Symphony
Orchestra

特別客演コンサートマスター
日下紗矢子



指揮・リコーダー
ジョヴァンニ・アントニーニ

バロック音楽を中心に活躍を続ける鬼才。イル・ジャルディーノ・アルモニコの創設者として指揮者およびリコーダー、フラウト・トラヴェルソのソリストとして活躍。バーゼル室内管の首席客演指揮者。バロックと古典派の作品における革新的な音楽解釈は世界的にも名高く、これまでにベルリン・フィル、ロイヤル・コンサートヘボウ管、チューリヒ・トーンハレ管、ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管などに客演。ミラノ・スカラ座、チューリヒ歌劇場などに指揮者として登場。ザルツブルク音楽祭では「ジューリオ・チェーザレ」などを指揮し絶賛された。ハイドンの生誕 300 周年に向けたプロジェクト「ハイドン 2032」の芸術監督として交響曲全曲録音およびコンサートが進行中。読響とは 2018 年以來、2 度目の共演。

読響メンバーが小編成による室内楽をお届けする人気シリーズ《読響アンサンブル・シリーズ》。古楽器アンサンブル「イル・ジャルディーノ・アルモニコ」を創設し、欧州古楽界に旋風を巻き起こしたイタリアの鬼才アントニーニが読響メンバーとお届けする特別プログラム。日本有数の音響を誇る音楽専用ホール「TOPPANホール」のわずか408席の贅沢な空間で、読響メンバーによる息のあった演奏をご堪能ください。

出演 指揮＝ジョヴァンニ・アントニーニ

ヴァイオリン＝日下紗矢子（特別客演コンサートマスター）

19時からプレ・トークあり

全席指定：7,000円

曲目 ヴィヴァルディ：弦楽のための協奏曲 ホ短調 RV134

テレマン：リコーダー協奏曲 ハ長調 TWV51:C1 ☆独奏＝ジョヴァンニ・アントニーニ

タルティーニ：ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 D.55 ☆独奏＝日下紗矢子

J.M. クラウス：劇音楽「オリンピー」序曲

ハイドン：交響曲第 104 番 二長調「ロンドン」

《第52回読響アンサンブル・シリーズ》

2026年 10月29日（木）19時30分開演 TOPPANホール

読響チケットセンター 0570-00-4390（10時～18時・年中無休）

※出演者や曲目が変更になる場合もございます。※チケットは、公演が中止になった場合以外、キャンセル・払い戻しはできません。
※未就学児のご入場は、固くお断りいたします。

主催：読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビ、読売日本交響楽団

助成：クリエイター支援基金